

事例
1-0

ボランティア運営組織「天空会」の立上げ 安芸区・五月台・山水苑団地

【取組主体：寺屋敷団地自治会】

概要

バスを借り上げて他の団地の取組を視察し、その後、平成 28 年 2 月にボランティア運営組織「天空会（てんくうかい）」を立上げ、おやじの会を中心に、健康麻雀など幅広く取組を行っています。

取組内容

- まずは、活動拠点となる団地内にある旧集会所の改修工事に着手しました。旧集会所は、10 年以上使用されておらず、階段が急で高齢者の利用は難しい状況でした。幸いにも天空会のメンバーの中に建設業を営む人がいたため、屋根や階段などをボランティアで修繕してもらい、図書コーナーなどを設置しました。
- 取組第一弾は、住民の地域デビューを支援する「健康麻雀」の開催（毎週 1 回）です。初心者歓迎の麻雀教室を行い、半年後にはメンバーは 25 名を超えました。
- 取組は徐々に広がり、おやじサロン（週 1 回）、絵手紙サロン（月 1 回）、女性のつどい”こぶしの会”（月 2 回）、シルバー世代サロン（月 1 回）の開催や、夏祭りへのイカ焼きの出店、年末には「もちつき祭」の開催、また、平成 28 年 12 月からは、天空会から生協ひろしまへの呼びかけにより、週 1 回、空き地を利用した移動販売が始まりました。
- 今後、地域の困りごと（草刈、電球交換等）のお手伝いや釣りクラブの結成にも取り組む予定です。

＜天空会の概要＞ 【平成 29 年 1 月時点】

メンバー	自治会役員を中心とした約 40 人
部会	おやじ会、女性会、シルバー会、三世代交流
取組費用	・健康麻雀：10 万円（麻雀牌、麻雀卓、椅子、景品、事務用品等） ・交流サロン：10 万円（コーヒーマーカー、カップ、本棚、講師謝礼金等） ※全額市の補助金「まるごと元気」住宅団地活性化補助金」により対応 ※旧集会所改修費用は、自治会費から捻出 ※健康麻雀・サロンは全て 1 人 1 回 100 円



随時町内の全世帯に配布している「天空会にゅーす」